

# 篠二スタンダード

こどもたちに基本的に身につけさせたい学習や生活などの篠二基準

ていがくねんよう  
低学年用

## 学 習

- 先生やじどうのあいずで、じゅぎょうの初めと終わりをはっきりする。
- しずかに手をあげ、「はい」といわない。
- しめいされたら「はい」とへんじをしてはつげんする。わからないときは、「わかりません」とか「かんがえちゆうです」などのへんじをする。
- 話す人は、聞き手のほうを見て話す。
- チャイムがなった時には、自分のせきにすわっている。
- 話す人を見て聞く。
- シャープペンシルはつかわない。
- したじきを使う。
- 学年ごとにきめられたノートをつかう。
- えんぴつは、まいにちけずってくる。
- あしたのじゅんぴは、前の日までにする。
- しゅくだいは、わすれないうちに早めに終わらせる。
- ちよくせんを引くときは、じょうぎをつかう。



## 生 活 ・ 遊 び

- とうげこうでは、かならずこうぼうをかぶる。
- わすれものは、とりにもどらない。
- きめられたつうがくろをまもり、よりみちをしない。
- ともだちをよびすてにしない。(くん、さん)
- こうないでは、かならずなふだをつけ、げこうまえにはずす。
- 必ずうわばきをはき、見やすいところにきめいする。また、かかとをふまない。
- ろうかはしずかにみぎがわをあるき、ぜったいにはしらない。はしっているじどうがいたら、みんなでちゆういする。
- しよくいんしつに入るときは「しつれいします」出るときは「しつれいしました」とあいさつし、にもつをもったり、ぼうしをかぶって入らない。
- あめの日は、きょうしつの中でしずかにすごす。あそびどうぐはクラスで話し合ってからつかう。
- かさたてには、おきがさをしない。
- こうしゃないでは、うわぎを身につけない。(こしにまかない)
- いすのせもたれに物をかけない。
- こうていでは、ボールをけるあそびはできない。
- げんかんやこうしゃ内でボールあそびやおいかけっこをしない。
- ほうかごのあそびに行くときは、行き先や帰るじかんをおうちの人につたえてからいく。



## 給食

- つくえの上にはテーブルクロスをしき、とうばんいがいのじどうは立ち歩いたり、さわいだりしない。
- とうばんの身じたく（はくい・マスク・しろぼう）
- みんなそろって「いただきます」や「ごちそうさま」のあいさつをする。
- しよくじかん20分は守る。
- しよくじのマナーを守る。
  - ・もぐもぐタイム
  - ・よくかんで食べる
  - ・はしやスプーンの正しいもちかたをみにつける。
- こうへいにおかわりをするようにこころがける。
- あとかたづけでは、しずかにしよつきをかえす。
- ワゴンをはこぶときは、先生が立ち会うようにする。
- なるべくすききらいなくたべよう。

## 清掃

- ほうきはほうきのむきをかくにんし、ほさきがぜんぶゆかにつくようにしてききてではなく。
- ぬらしたぞうきんは、水がたれないようにしっかりしぼる。
- ぞうきんはしっかり手で、できるだけゆかにひざをつけてふく。
- ごみは、わけてすてる。
- ほうきはそうじどうぐ入れの中のフックにつるす。
- みんなできょうりよくして、心をこめてそうじする。
- 自分のしごとが終わっても、ほかのしごとをてつだう。
- 
- 
- 



スタンダードのはじめは、「あいさつ」から！

しのに  
篠ニスタンダードを身に付けて  
みのつ  
しのに ひか こ ぜんいん  
篠ニの光る子に全員がなろう！

